

2023(令和5)年度
大阪教区「御同朋の社会をめざす運動」(実践運動)
事業報告

1. 教区委員会 《全2回開催》

第1回：4月26日(水) オンライン併用 出席委員：31人

第2回：2月7日(水) 出席委員：34人

◇出席対象：実践運動教区委員会委員

2. 常任委員会 《全5回開催》

第1回：5月18日(木) 出席委員：9人

第2回：9月7日(木) 出席委員：13人

第3回：12月12日(火) 出席委員：12人

第4回：1月25日(木) 出席委員：12人

第5回：3月12日(火) 出席委員：14人

◇出席対象：教区委員会委員長・中央委員・副委員長・常任委員

3. 組長・組委員長実践運動推進協議会

6月7日(水) 出席者：37人

◇出席対象：組長・組委員長・実践運動教区委員会正副委員長・各部会部長

4. 実践運動推進講師連絡協議会 (引き続き、研修会)

6月15日(木) 出席者：10人

研修テーマ：「ハンセン病差別と向き合う 一本願寺教団の歩みと課題」

講師：神戸 修 さん (人権社会部会部長)

◇出席対象：実践運動推進講師、実践運動教区委員会正副委員長・各部会部長

5. 実践運動推進研修会

第1回：4月26日(水) オンライン併用 出席委員：28人

研修テーマ：「ハンセン病差別と向き合う」を読む

講師：神戸 修 さん (人権社会部会部長)

第2回：6月7日(水) 出席委員：37人

研修テーマ：「ハンセン病差別と向き合う 一本願寺教団の歩みと課題」

講師：棚原 正智 さん (本願寺派布教使・兵庫教区神姫組光輪寺)

第3回：2月7日(水) 出席委員：35人

研修テーマ：「み教えと差別の現実について」

講師：岩本 智依 さん (一般財団法人同和教育振興会理事)

- ◇出席対象：第1回・第3回：実践運動教区委員会委員 … 64人
第2回：実践運動推進講師
実践運動教区委員会正副委員長・各部会部長… 66人

6. 組重点プロジェクトリーダー協議会

- 3月15日(金) 出席者：24人
◇出席対象：組重点プロジェクトリーダー（サブリーダー）

7. 門徒推進員連絡協議会

日常生活に根ざした実践運動を推進する者としての自覚を深めるとともに、推進員相互の活動状況に関する情報交換の場として開催

【役員会】《全5回開催》

- | | |
|---------------|---------|
| 第1回：4月4日(火) | 出席役員：7人 |
| 第2回：5月26日(金) | 出席役員：7人 |
| 第3回：7月11日(火) | 出席役員：7人 |
| 第4回：10月25日(水) | 出席役員：6人 |
| 第5回：1月29日(月) | 出席役員：7人 |

(1) 門徒推進員連絡協議会 1日研修会

- 期 日：7月8日(土)
行 き 先：滋賀県方面（赤野井別院参拝・長浜別院参拝・長浜黒壁スクエア散策）
参加人数：16人

(2) 「第3連区門徒推進員研修会」に向けた勤行練習会

- 期 日：12月2日(土)
会 場：本願寺津村別院 津村ホール
内 容：お勤めの練習（「讃仏偈」「重誓偈」「らいはいのうた」）・作法
参加人数：14人

(3) 第3連区門徒推進員「御同朋の社会をめざす運動(実践運動)」研修会(大阪教区担当)

- 期 日：2月17日(土)～18日(日)
会 場：本願寺津村別院
内 容：講義・話し合い法座・事例報告・全体協議会
講 師：野村 康治さん（研修講師）
参加人数：74人（大阪教区：15人）

8. 中央・連区行事等への参加

- (1) 「御同朋の社会をめざす運動」第3連区連区協議会（京都教区担当）
※日程調整不可のため中止
(2) その他、組織教化団体並びに関係諸団体にかかる中央・連区、その他諸行事への参加

9. 実践運動推進協議会〈宗派策定事業〉

「浄土真宗のみ教え」についてのご親教に学び、あらゆる人々が自他共に心豊かに生きることのできる社会の実現に向け、門信徒と僧侶が積極的に現実の課題と向き合い、協議することを目的とする

開催期間：2023(令和5)年度 [2024(令和6)年3月31日まで]

助成金：開催報告書提出組へ2万円交付

報告書提出組：15組 《35ページ参照》

10. 組重点プロジェクト推進助成金交付〈宗派策定事業〉

「御同朋の社会をめざす運動」(実践運動) 推進の一環として、組における重点プロジェクトの推進に資するため、各組が策定した実践目標の達成に向け活動を実施した組に対して助成金を交付するもの

開催期間：2023(令和5)年度 [2024(令和6)年3月31日まで]

助成金：開催報告書提出組へ2万円交付

報告書提出組：14組 《36ページ参照》

11. 教区実践運動推進講師招請にかかる助成金交付

「御同朋の社会をめざす運動」(実践運動) の推進にあたり、組における「実践運動」及び「重点プロジェクト」等に関する研修会へ大阪教区実践運動推進講師を招請して開催した組へ助成金を交付

期 間：2023(令和5)年度 [2024(令和6)年3月31日まで]

助成金：開催報告書提出組へ5千円交付

報告書提出組：6組 《37ページ参照》

12. 「お米をひと握り（一合）持ち寄り」ほっとけ^{まい}米プロジェクト

趣 旨：日本国内の子どもの貧困率は13.9%であり、7人に1人が相対的貧困状態にあります（厚生労働省「平成28年国民生活基礎調査」より）。子どもの心身の成長にとって欠くことのできない食の提供のため、また安心して過ごすことのできる“居場所づくり”として、大阪府内には400以上もの「子ども食堂」が存在し、その多くは企業や個人からの支援により成り立っています。

すべての子どもが健康にいのちを育むことができる世の中の実現の一助として、子ども食堂等の施設に物資を支援する活動を、重点プロジェクトの取り組みとして各組に奨励

内 容：組内各寺院を通じて、門信徒や地域の人々より支援米（1人1合）を募り、組で取りまとめて地域の各施設や団体へ寄贈

支 援 先：各地域の子ども食堂・こども食堂ネットワーク関西等（各組にて選定）

備 考：教区ホームページにて情報発信。チラシ等のデータダウンロード可

報告書提出組：6組《河中北組、島上南組、日根組、大阪東組、東成組、此花組》

13. バースデーケーキプレゼント・プロジェクト

趣 旨：児童養護施設の子どもたちにバースデーケーキプレゼントをする活動。

誕生日会は、「人生儀礼」の一つとして、大切ないのちの成長をお祝いする会であり、施設で生活する子どもたちに「生まれてきてよかった」と思い笑顔になってもらえるように支援する

支 援 先：児童養護施設 大阪西本願寺常照園

支 援 者：趣旨に賛同いただける方

支援金額：1口 3,000円（ケーキ1ホール分）

支援状況：49口〈2023(令和5)年度入所児童人数分〉

14. 現地研修会

期 日：12月13日(水)～14日(木)

行 き 先：愛知県（名古屋市）、岐阜県（八百津町）

対 象：実践運動教区委員会委員

参加人数：18人

15. 渉 外

(1) 一般財団法人同和教育振興会会員登録

教区内の皆さまに、本願寺同朋センターを有効にご利用いただけるよう、大阪教区として引き続き会員登録

(2) 近畿同朋運動推進協議会（近同推）への参画・情報交換

(3) 大宗連（同和問題にとりくむ大阪宗教者連絡会議）への参画

16. 各部事業報告

■連研部会

＜部会開催期日＞

第1回：4月13日(木)

出席部会委員：9人

第2回：7月20日(木)

出席部会委員：10人

第3回：10月10日(火)

出席部会委員：10人

第4回：1月12日(金)

出席部会委員：10人

第5回：2月9日(金)

出席部会委員：11人

＜事業内容＞

(1) 組連研スタッフ育成研修会

組連研を開催するうえで、中心となって企画・運営を担う組スタッフを育成する

会 場：本願寺津村別院 津村ホールほか

開催期間：2022(令和4)年度～2023(令和5)年度 [2ヵ年度(全6回)]

受講人数：23人

《第4回》

期 日：4月27日(木)

会 場：本願寺津村別院 津村ホールほか

テ　マ：差別
形　態：講義、話し合い法座
講　師：荻　隆宣さん（研修講師、山口教区）

《第5回》

期　日：6月29日（木）
会　場：本願寺津村別院　津村ホールほか
テ　マ：“念仏者の生き方”から学ぶ
形　態：講義、話し合い法座
講　師：花岡　静人さん（研修講師、奈良教区）

《第6回》

期　日：7月13日（木）
会　場：本願寺津村別院　津村ホールほか
テ　マ：連研をはじめましょう
形　態：講義、話し合い法座、全体会、門徒推進員発表
講　師：野村　康治さん（研修講師、大阪教区）

(2) 門徒推進員活動活性化に向けた協議会　《教区策定事業》

門徒推進員活動活性化に向け、協議を行う

期　日：7月20日（木）
会　場：津村別院　津村ホール
参加者数：門徒推進員連絡協議会役員4人　※重複2人
「御同朋の社会をめざす運動」教区委員会連研部会委員7人

(3) 連研のための研究会　《宗派策定事業》

連研の状況と課題、話し合い法座の意義を確認し連研の活性化を図る。また、全組における連研開催をめざし、連研未開催組及び休止組については開催に向けた方策を協議する

期　日：10月20日（金）
会　場：本願寺津村別院　津村ホール
テ　マ：門徒推進員とは？
概　要：連研の目的である「門徒推進員養成」に向け、門徒推進員の意義について理解を深める事を目的に、門徒推進員の活動紹介を中心とした講話の後、全体協議会を行い、連研の活性化並びに開催に向け協議する
講　師：松野尾　浩慈さん（研修講師、東海教区額田組明願寺）
参加対象：実践運動教区委員、組長、組連研担当者、大阪教区実践運動推進講師、中央実習受講者、研修講師（中央実習修了者）、門徒推進員、組連研スタッフ育成研修会参加者

参加人数：33人

内訳) 実践運動教区委員…2人、組長…7人、組連研担当者…6人
中央実習受講者…1人、研修講師…1人、門徒推進員…6人
組連研スタッフ育成研修会参加者…2人、連研部会委員…8人

(4) 連研履修者教区研修会 《宗派策定事業》

連研修了者へ話し合い法座の意義・門徒推進員養成に込められた願いを伝えていくとともに、門徒推進員中央教修参加奨励の一助とする

期 日：3月23日(土)

会 場：本願寺津村別院 総会所

テ マ：「なかま」に出あおう ～中央教修のすすめ～

概 要：中央教修紹介ビデオ上映並びに中央教修体験報告、講義、話し合いと、時間を短縮しつつも、コロナ禍以前の形式で研修会を開催
『門徒推進員中央教修』への参加奨励を行う

講 師：美馬 裕美さん(連研中央講師・滋賀教区彦根組純正寺)

内 容：中央教修紹介ビデオ上映、中央教修体験報告、講義、話し合い

参加対象：2019～2023年度 組連研修了者、修了者所属寺住職

対象組組長・門徒推進員

川北組〔6期〕、河中北組〔8・9期〕、豊島南組〔9期〕、南郡組〔10期〕

計261人

参加人数：15人

(5) 連研(門徒推進員養成連続研修会)開催 《宗派策定事業》

連研実施組拡大を目的として修了報告に基づき、教区として每期6万円の助成金を交付する

修了組：河中北組(第9期)

休止中：石川南組(第6期)

※新型コロナウイルス感染症の影響により現在開催を休止中

■教学部会

＜部会開催期日＞

第1回：4月11日(火)

出席部会委員：7人

第2回：5月17日(水)

出席部会委員：6人

第3回：1月17日(水)

出席部会委員：6人

第4回：3月13日(水)

出席部会委員：6人

(1) 教学講座

門信徒・僧侶を問わず、お聖教を通じて教学に対する学びを深めることを目的に開催する

テ－マ：親鸞聖人のご和讃に学ぶ～なじみ深いご和讃を通して～

場 所：本願寺津村別院 津村ホール

受講形態：(1) 来場受講型 受講申込者数 53人

(2) WEB配信受講型 受講申込者数 27人

〈第1回〉

期 日：6月30日(金)

テ－マ：「三帖和讃の導き」

講 師：安藤 光慈さん（本願寺派司教）

〈第2回〉

期 日：7月19日(水)

テ－マ：「弥陀成仏のこのかたは」

講 師：山本 攝叡さん（行信教校 講師）

〈第3回〉

期 日：8月22日(火)

テ－マ：「至心・信楽、欲生と」

講 師：山本 攝叡さん（行信教校 講師）

〈第4回〉

期 日：9月28日(木)

テ－マ：「生死の苦海ほとりなし」

講 師：梯 信暁さん（大阪大谷大学教授）

〈第5回〉

期 日：10月26日(木)

テ－マ：「本願力にあひぬれば」

講 師：梯 信暁さん（大阪大谷大学教授）

〈第6回〉

期 日：11月27日(月)

テ－マ：「願力無窮にましませば」

講 師：玉木 興慈さん（龍谷大学教授）

〈第7回〉

期 日：1月17日(水)

テ－マ：「如来大悲の恩徳は」

講 師：玉木 興慈さん（龍谷大学教授）

〈第8回〉

期 日：1月30日(火)

テ マ：「虚仮不実のわが身にて」

講 師：安藤 光慈さん（本願寺派司教）

(2) 教学伝道研修会

自信教人信の姿勢を確認するとともに、さらなる教学の振興を図ることを目的に開催する

期 日：2月15日(木)

場 所：本願寺津村別院 津村ホール

講 師：大澤 絢子さん（日本学術振興会研究員）

講 題：親鸞の「顔」をめぐって

参加人数：83人

■広報部会

＜部会開催日＞

第1回：4月3日(月)	出席部会委員：5人
第2回：6月1日(木)	出席部会委員：10人
第3回：8月29日(火)	出席部会委員：8人
第4回：10月4日(水)	出席部会委員：6人
第5回：12月21日(木)	出席部会委員：6人
第6回：3月6日(水)	出席部会委員：8人

(1) 教区新報について

- 4月号… グリーフケアとは～僧侶が死別に向き合い、ともに生きるということ～
- 5・6月号… 教区予算書
- 7月号… 新しいご縁づくり①寺院とヨガ教室
- 8月号… 知って安心！新しい税制～インボイス制度と改正電子帳簿保存法～
- 9月号… まちかど探検シリーズ⑦伝えなくてはならない知られざる大阪城公園
- 10月号… 教区決算書
- 11月号… 安全な法務のために今一度確認を！自転車・バイクの交通ルール
- 12月号… まちかど探検シリーズ⑧本願寺尾崎別院周辺散策
- 1月号… 輝ける未来にむけて～実践運動新春座談会～
- 2月号… 今、寺院が岐路にある。寺院運営の現状～教区アンケートの結果より～
- 3月号… もうすぐ灌仏会 お寺で花まつりしませんか。それぞれの花まつり

■人権社会部会

＜部会開催期日＞

第1回：4月19日(水)	出席部会委員：8人
--------------	-----------

第2回：1月19日(金)

出席部会委員：7人

第3回：2月16日(金)

出席部会委員：8人

(1)「御同朋の社会をめざす運動」(実践運動) 人権啓発推進僧侶研修会について

目 的：宗門における人権・差別問題を、教区・組の取り組みを通して学びを深め、僧侶としての課題に繋げ、『宗制』に掲げる「自他共に心豊かに生きることのできる社会」の実現をめざし、具体的な取り組みを実践することを目的に開催する

期 日：2023(令和5)年度中〔2024(令和6)年3月31日まで〕

助 成 金：開催報告書提出組へ3万円交付

提 出 組：26組 《34ページ参照》

(2) 基礎から学ぶ同朋講座について

趣 旨：過去にどのような事件(差別)があり、先人たちはそれにどう取り組んだか。現在の差別はどのような特徴を持っているのか。そして残された課題は何か、などについて学ぶ場として開催する

テ ー マ：差別・被差別からの解放

対 象：教区内僧侶・寺族・門信徒

受講者数：36人、修了者：8人

《第1回》

期 日：9月5日(火)

講 題：部落差別と教団の差別

講 師：神戸 修さん(人権社会部会部長)

《第2回》

期 日：10月24日(火)

形 態：フィールドワーク

講 題：現地研修会①

「近現代大阪の歴史と人権～ディープサウスを歩きながら考える」

講 師：吉村 智博さん(大阪公立大学客員研究員)

《第3回》

期 日：11月21日(火)

講 題：部落差別と女性 ～ネットによる差別の現状～

講 師：塩谷 幸子さん(部落解放同盟大阪府連合会元副委員長・向野支部長)

《第4回》

期 日：12月21日(木)

講 題：プライバシーと寺院

講 師：藤井 聡之さん

(一般財団法人同和教育振興会理事、安芸教区沼田組教雲寺前住職)

《第5回》

期 日：2月27日(火)

形 態：フィードワーク

場 所：大阪市大正区

講 師：金城 宗和さん(大正沖縄子どもエイサー団世話役)

《第6回》

期 日：3月25日(月)

講 題：感染症とハンセン病の差別問題について

講 師：田村 朋久さん(国立療養所長島愛生園学芸員)

(3) 社会問題研修会について

趣 旨：「戦争」という、人間の命を奪うことを本質としている最大の人権侵害について学び、平和な社会の構築に向けて、仏教徒としてのメッセージを発信することを目的に開催する

期 日：10月27日(金)

場 所：本願寺津村別院 津村ホール

講 師：影山 あさ子さん(ドキュメンタリー映画監督)

講 題：琉球弧を戦場にするな！

内 容：自衛隊の新基地建設とミサイル配備が急激にすすむ馬毛島、奄美、宮古島、石垣島、与那国島の現実と人びとのたたかい、沖縄の米軍と自衛隊の戦争計画についての取材映像を使って講演

出席者数：25人

(4) 人権啓発推進教材について

目 的：「人権啓発推進僧侶研修会」資料としての活用を想定し、組への貸出用に教材を作成

作成内容：(1)「み教えと差別の現実」必須・基本編

「施陀羅～経典をどう読むか～」

(2) 続・「み教えと差別の現実」①

「性差別～経典・和讃をどう読むか～」

(3) 続・「み教えと差別の現実」②

「障害者差別～経典・和讃をどう読むか～」

講 師：岩本 智依さん(中央仏教学院講師、一般財団法人同和教育振興会理事)

■寺院活動推進部会

<部会開催期日>

第1回：5月10日(水)

出席部会委員：9人

第2回：6月12日(月)	出席部会委員：10人
第3回：7月19日(水)	出席部会委員：9人
第4回：8月22日(火)	出席部会委員：8人
第5回：10月4日(水)	出席部会委員：10人
第6回：11月7日(火)	出席部会委員：6人
第7回：3月1日(金)	出席部会委員：8人

(1) 「人生儀礼」啓発資料に基づくモデル事業

「人生儀礼」啓発のため、一般寺院または別院において「七五三」や「歳祝い」などの人生儀礼モデル事業を実施し、事例として動画を配信

①生前葬

YouTube「西本願寺大阪教区」

撮影期日：12月1日(金)

会場：本願寺津村別院 二尊堂

内容：生前葬（『人生儀礼ハンドブック』を基に）

出演：部員9人



人生儀礼「生前葬」

URL:<https://www.youtube.com/watch?v=fFORPEI40WU>

②歳祝い ※一般寺院での実施

期日：1月11日(木)

会場：阿倍野組宣光寺

内容：歳祝い

参加者：25人



人生儀礼モデル事業「歳祝い」（長寿祝い）

URL:https://www.youtube.com/watch?v=o_pdi34Ylqo&t=114s

(2) 寺院活動の基盤づくりに関する協議会・研修会

門信徒との関わりの中で、社会的課題（終活をはじめ遺産相続、後見人、墓じまい等）の相談に対応すべく、広く知識共有を図ることや、伝道の意義と手法を学び、様々な伝道活動の活性化のため、研修会及び協議会を開催

〈第1回〉寺院活動の基盤づくりに関する研修会

期日：7月26日(水)

講師：勝部 麗子さん

テーマ：すべての人に居場所と役割を

～お寺が地域にできること・お寺への期待～

参加者：26人

〈第2回〉寺院活動の基盤づくりに関する研修会

期日：11月2日(木)

講師：大槻 秀己さん

（大和証券株式会社 法人コンサルティング部担当部長公益法人担当）

テーマ：寺院を取り巻く環境の変化と今後の取り組み

参加者：36人

〈第3回〉寺院活動の基盤づくりに関する研修会

期 日：1月24日(水)

講 師：ひきた よしあき さん

(スピーチライター、コラムニスト、伝わる伝道の研究と実践プロジェクトチーム会議メンバー)

テ ー マ：企業で、学校で、世間が取り組んでいるコミュニケーションのコツ

内 容：コロナ禍以降、会社でも学校でも「コミュニケーションの取り方」が最も大きな問題となっています。研修依頼も、中央官庁、自衛隊、中小教育委員会、医療機関、各種大学、企業団体と多種多様。

すべてのところが、「世代差」「価値観の違い」「ネットリテラシー」「語彙力」「ハラスメント」等々の課題で困りきっている。

今回は、様々な場所で「言葉の伝え方」を伝授してきた講師が、現在の「言葉の現状」を踏まえた上で、ビジネスマン、官僚、先生、学生たちに伝えている「言葉を伝える」コツとコミュニケーションの最前線を披露。

参 加 者：24人